

平成30年（2018年）6月定例議会本会議（6月22日）

生活環境常任委員長報告（議案）

ただいま議題となりました議案のうち、生活環境常任委員会に付託されました議案第82号及び第86号から第91号までの以上7件につきまして、委員会における審査の経過と結果を報告します。

委員会は、6月13日会議を開き、案の説明を聴取して、質疑を行いました。

主な質疑を申し上げますと、議案第82号 浄化槽保守点検業者の登録に関する条例中改正については、条例改正に伴う市内業者の業務圧迫の可能性及び円滑な事務執行の必要性についてであります。

議案第86号 町の区域の変更については、当該区域の開発行為で予定されている建築戸数、入居者が既存の町内会に加入する際の市による円滑な支援の必要性についてであります。

議案第87号 あっせんの申立てについては、東京電力福島原子力発電所の事故による我孫子市のあっせん申立て事例の損害賠償割合が低いことに対する所見、和解に係る本市の目標、和解額をなるべく高額にするための戦略及び理論武装の必要性、本市にとって望ましい和解とするために他自治体と連携を行う必要性、あっせんの申立

てから和解までにかかる標準期間、裁判ではなく原子力損害賠償紛争解決センターへあっせん申立てを行うこととなった理由、同センターへ提出する放射能濃度の測定主体、被害を受けた自治体が共同で申立てを行っていく有用性、東京電力が示している100ベクレルという基準の設定根拠、あっせんの申立てに係る事務量及び担当職員数の妥当性についてであります。

議案第88号 物品の買入れについては、市外事業者も入札に参加できるようにした理由、同一内容議案における部局間の資料記載項目統一の必要性についてであります。

議案第89号、第90号及び第91号 物品の買入れについては、各物品買入れに係る入札件数及び最高落札額並びに最低落札額の差額についてであります。

議案第90号 物品の買入れについては、三浦消防署配備の高規格救急自動車に国の補助金が充当されていない理由、三浦市が負担する起債額についてであります。

次いで、討論はなく、採決の結果、議案第82号及び第86号から第91号までの以上7件は、全会一致で原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。